

きくちだいじろうどうしかい
菊池大二郎同志会だより

第5号 平成27年3月8日発行
菊池大二郎同志会広報部

**思いを乗せて、
思いでペダルを踏んで、
か
駆けぬけろ！**



① お知らせ

3月に入りましてから、すでにお気づきの方もおられるかと存じますが、菊池大二郎本人が政治活動のひとつとして、市内を自転車にてかけ回っております。政治とは少し距離のある方々が政治に関わること、山形、村山、そしてもう少し身近な地域に触れてみるきっかけになればと始めました。『志ひとつ。』のマークのある自転車をお見かけになりましたら、是非お気軽にお声がけください。

また、3月中旬頃から、市内各所又は固定の場所にて、辻（つじ）立ちを行う予定です。少しでも菊池大二郎を知っていただく機会をつくるために、まずは本人自ら努力して参ります（また、実施につきましては広報を通じて改めて発信させていただく予定です）。

② ご報告

過去のおたよりにてお知らせいたしましたところ、市内の方々から徐々にお声がけいただき、おはなし会やお茶会に混ざらせてもらっております。

政治の話よりかは日常のお話がほとんどです。

そこで、感じた思いは、『生きる』ことや『生きがい』というテーマに関することです。そもそも、菊池大二郎が初めて『政治とは何か』と考えたときの思いと通ずるものです。そこで、オフィシャルサイトで公開しております、菊池大二郎の『私の大志（おもい）』を改めて今号でお伝えしたいと存じます。

③ 菊池大二郎『私の大志』（平成26年11月4日付け発表）

時代はまわり、生きるに厳しい時代となりました。

家族の会話も、地域での対話も失われつつあります。

ですが、人の為すべきことは、なんと言っても生きることです。
目の前にある日々を生き抜いていかねばなりません。
自分の生活を、そして家族を守り、命をつなぐ。
それが、生きるということです。

だからこそ、政治は二の次、三の次。
それが正直なところでは。

では、政治はいらないのでしょうか。

私が抱く政治とは何か。
それは『よりよく』生きること。

たとえば・・・
コップの水を「よりよく」動かすにはどうするか。
答えは、簡単でしょう。
コップを回せばよいのです。
ただ、それぞれが好きな方に回しては、「よりよく」は決して動かない。
意見を集約し、制度やシステムを見直し、決断していく。
それで、ようやくコップの水は「よりよく」動いていく。
それが、きっと政治なのでしょう。

誰もが分かっていることは、
出来ることと、出来ないことがあるということ。
だからこそ、「今」あるもの、そして「今」できることを真に見つめ直す。
そして、「今」ある、『人の恵』『知の恵』『大地の恵』を活かしていく。

「変えよう」から「活かそう」へ。

老いも若きも関係ない。
10年、20年先を見すえていく。
さあ、世代を超えて立ち上がる時。
そして、今こそ、私と「あなた」が本気で未来をおもうとき。

④ 最後に

これまでも、おたよりにてお知らせしておりますが、お手すきの際に、携帯電話（スマートフォンに限る）やパソコンから、是非、菊池大二郎オフィシャルサイトをご覧ください。日々の活動をブログなどで更新しております。

また、おはなし会やお茶飲み会にもお気軽にお誘いくださいませ（同志会事務所の連絡先：電話兼ファックス 0237-55-7211）

以上